

平成24年度 学校給食における地場産物(岡山県産品)の使用割合 (県教育委員会調査)

1. 平成24年度の状況

	平成24年 6月	平成24年 11月	平成24年度 平均
岡山市	41.5%	40.7%	41.1%
倉敷市	55.3%	67.1%	61.2%
津山市	44.0%	45.8%	44.9%
玉野市	51.0%	66.3%	58.7%
笠岡市	52.0%	46.1%	49.0%
井原市	41.8%	49.4%	45.6%
総社市	57.1%	55.6%	56.3%
高梁市	54.7%	61.5%	58.1%
新見市	62.3%	63.6%	63.0%
備前市	55.2%	50.5%	52.8%
瀬戸内市	49.6%	49.6%	49.6%
赤磐市	47.1%	50.6%	48.8%
真庭市	49.8%	52.2%	51.0%
美作市	42.8%	45.4%	44.1%
浅口市	57.6%	48.7%	53.1%
早島町	45.9%	50.5%	48.2%
里庄町	51.7%	48.6%	50.1%
矢掛町	61.3%	43.1%	52.2%
新庄村	41.3%	40.0%	40.7%
鏡野町	47.1%	48.8%	47.9%
勝央町	62.7%	58.9%	60.8%
奈義町	55.4%	36.7%	46.0%
西粟倉村	46.1%	56.2%	51.1%
久米南町	53.6%	50.0%	51.8%
美咲町	44.0%	53.9%	49.0%
吉備中央町	44.3%	52.1%	48.2%
和気町	67.2%	64.7%	65.9%
県立学校平均	38.5%	46.2%	42.4%
岡山県平均	50.7%	51.5%	51.1%

岡山県産品使用割合の算出方法

$$\text{使用割合} = \frac{\text{岡山県産品目数}}{\text{全使用品目数}} \times 100$$

2. 調査結果の概要

各市町村では、地場産物の活用促進のため、農林部局や農業関係者や生産者団体、流通関係者等のネットワーク体制をつくり、学校給食への地場産物の安定供給に努めたり、計画的な献立作成をし使用したため、昨年度を大きく上回っている。

3. 年次推移

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
県使用割合	36%	41%	44.7%	48.7%	46.8%	47.0%	51.1%

県使用割合は、本県が実施している悉皆調査によるもの。

4. 参考

岡山県教育振興基本計画
学校給食における地場産物を使用する割合

平成20年度	実績44.7%
↓	
平成26年度	47%